

【全学共通教育センター・体育教育科目】令和7年度 FD活動の「年間計画」

1. 今年度の取り組み（前年度の「FD 年間報告書」から修正）

体育教育科目カリキュラムにおける開講科目的検討

令和5年度より実施された体育教育科目的実技教育科目（5種目9科目）の閉講に伴い、履修希望者の動向を注視してきた。引き続き適正な開講科目、クラス数で開講できるようカリキュラムを検討・維持する。

また昨年度より、春学期は健康科学実習の定員数を25名から30名に増員、秋学期は定員数を10%増の30名から33名に増員した。これによる授業運営上の弊害がないことを確認しつつ、適切な定員数を引き続き今後検討する。

2. 「1」を踏まえて、今年度の重点テーマ・目的・期待する効果等についてお書きください。

(1) テーマ：各科目の履修者の動向および現状の把握

(2) 目的：体育教育科目のより適正な運営態勢を追求すること

(3) 期待する効果：各科目の履修状況を見定めるとともに、学習成果実感調査を通じて適正なクラス数、クラス規模（定員数）を判断する。これにより学生への質の高い教育水準を担保するとともに、体育教育科目を通じて学生のスポーツ活動への意識（健康面、競技力、教育面）と体育教育の理解度の更なる向上を図ることに寄与することが出来る。

3. 公開授業等について

公開授業やワークショップは、教員間で教授法を学び合う機会、学部のカリキュラム改善等について検討する機会として年1回以上設定・実施してください。

なお、実施にあたっては、出席者の記録をお願いいたします。出席者記録の提出は不要ですが、年間報告書にて、出席人数の記載をお願いいたします。

なお、出席者記録は、提出をお願いする場合がありますので、保管しておいてください。

(1) 公開授業・ワークショップ：

※公開授業と公開授業に関するワークショップが対象

(2) その他研修会等：

※(1)以外の学部FDとして実施する研修会が対象（人権研修会を除く）

※この内容は本学におけるFD活動の一環として、本学HPに掲載します。